

ランチオンセミナー

女性脳とオキシトシン

～社会的コミュニケーションの障害の治療薬へ～

2019 7月18日 (木) 12:00~13:00

場所 浜松医科大学医学部附属病院 第1集会室

定員 定員40名 定員になり次第締め切ります

対象 どなたでもご参加いただけます

女性の協調性や共感性の高さは脳の形や大きさの特徴と関係しています。一方で、授乳促進や子宮収縮の作用で知られるオキシトシンには、協調性や共感性を高めるはたらきがあることが分かって来ました。

アスペルガー症候群や自閉症として知られてきた自閉スペクトラム症は、この協調性や共感性の問題を中心とした社会的コミュニケーションの障害を中核症状としています。男児や男性に多く超男性脳とも言われる自閉スペクトラム症の脳の特徴は、オキシトシンの経鼻投与で治療出来ることが期待されてきています。

講師

山末 英典 先生

【浜松医科大学精神医学講座 教授】



参加費 無料 (お弁当付き)

お問合せ・申込み

参加方法 御所属・職名・氏名を右記のアドレス宛にお知らせください。

☎ 053-435-2380 (内線: 3745)

託児 無料託児があります。ご希望の方は7/10 (水) までにご連絡ください。

✉ dr-info@hama-med.ac.jp

主催：女性医師支援センター